

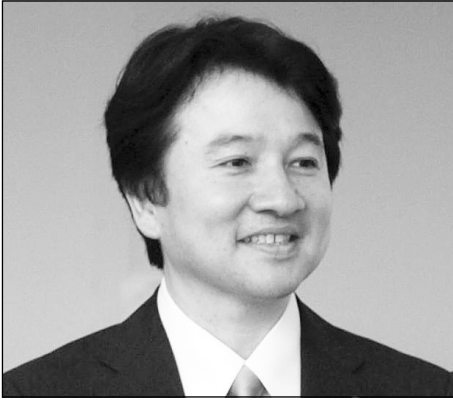


板橋ともゆき 市政レポート

2010

Itabashi Tomoyuki Report

vol.20-1



新郷の未来図 実現に向けた 政策について

インフラの充実

”市内均衡の基盤整備を”

① 新郷東部第2土地区画整理事業をとにかく進める

辰井川の拡幅整備と新郷支所前通りの整備を優先として、地権者の理解と協力を得ながら事業推進に努める。

② 区画整理区域外は公共下水道を優先する

東本郷赤山通りから東側を中心として公共下水道の推進に努める。

③ 新郷台地区（さいたま草加線より北側）で貯水施設が必要だ

集中豪雨時に対応する為の新たな貯水施設の検討をする。

④ 交通不便地区である新郷を中心に公共交通体系を早期に検討する

軌道交通（モノレール・LRT）の将来導入を見据えた、*オンデマンドバス等の公共交通網の検討をする。

*オンデマンドバス：利用者の需要に合わせて基本路線の外の迂回路線を経由するバス

⑤ 教育環境の安心と質の向上を目指す

少子社会を踏まえた安心の出来る保育施設や教育環境の充実に努める。

⑥ 新設のコミュニティ施設を

町会会館やたたら荘とは別に地域住民のコミュニティ活動の拠点となり得る施設を新郷地区の東エリアに検討する。

広域的連携

”行政境を便利に”

① 近隣基礎自治体との政策連携を

一般の生活道路では幅員やライフラインが行政境になると継ぎ目があり連続性が断たれている場合が多いのでこれらを解消する事。また、行政から受ける一般的なサービスについても不便を感じずに日常生活が出来る政策連携を検討する。

地域力

”地域への愛着”

① 自治会の加入率を上げる

住民相互の繋がり（絆）を培う方策として地域自治会の加入率向上を行政として後押しが出来る政策を検討する。

② 地域のスポーツ・文化芸術団体の支援を充実させる

健康増進と知的好奇心（高齢社会も含め）対応する為に、それぞれ団体の活動環境の充実を図る。

